

令和８年度 五行川水質調査結果一覧表（高根沢町版）

※五行川水質調査連絡協議会（本町を含む）により年４回、さくら市から筑西市までの流域的な調査を実施しています。

調査地点	調査日	pH 基準値（6.5～8.5）	SS (25mg/L以下)	BOD (2mg/L以下)	DO (7.5mg/L以上)	大腸菌数 (300CFU/100mL以下)	TOC	COD	全窒素	全磷
五行橋	R8.6.18	6.9	5.4	<0.5	8.8	55	0.6	2.3	1.4	0.019
	R8.8.31	7.1	3.0	<0.5	8.9	67	0.7	1.3	0.89	0.014
前原橋	R8.6.18	7.0	4.0	<0.5	8.5	150	0.6	2.3	1.6	0.020
	R8.8.31	7.2	6.2	<0.5	9.1	55	0.8	2.0	1.0	0.020

基準値は、環境省の定める生活環境の保全に関する環境基準（河川）A類型に準じて設定しています。TOC、COD、全窒素、全磷の４項目は河川水での環境基準値は設定されていません。

SS（浮遊物質）：動植物プランクトンとその死骸、下水、工場排水等に由来する有機物や金属の沈殿物等を表す指標のこと。

BOD（生物化学的酸素要求量）：水中の有機物が微生物によって分解される際に消費される酸素の量を表す指標のこと。

DO（溶存酸素量）：水中に溶け込んでいる酸素の量を表す指標のこと。

TOC（全有機体炭素）：水中に存在する有機物の総量を、有機物中に含まれる炭素量で表わした水の汚れを示す指標のこと。

COD（化学的酸素要求量）：水中の有機物を科学物質によって分解する際に消費される酸素の量を表す指標のこと。